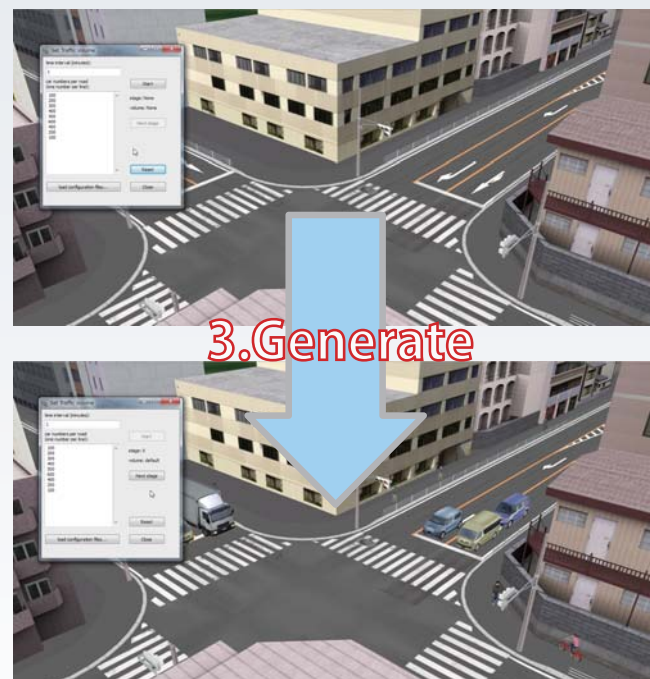
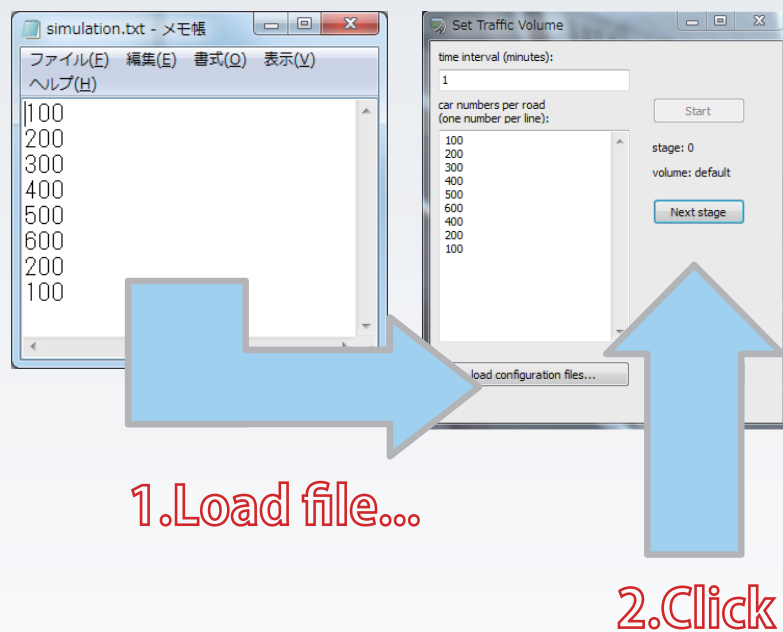




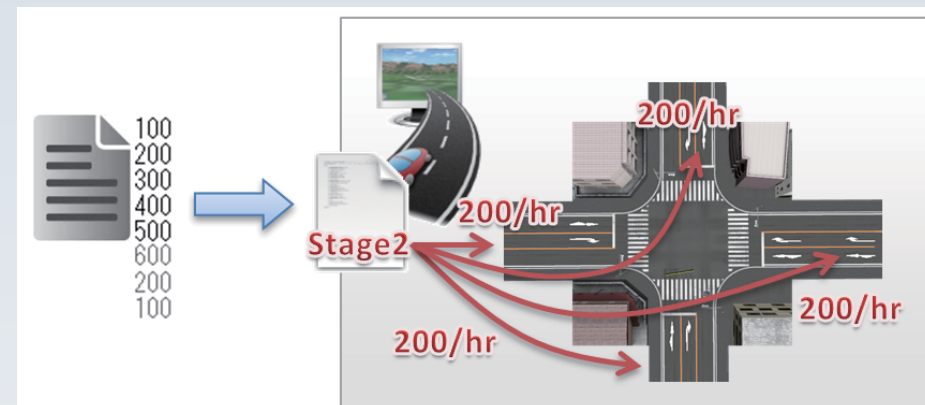
## 機能概要

固定的に与えていた単位時間辺りの交通量を、外部ファイルに記述したパラメータをインポートすることで、任意のタイミングで任意の交通量を生成可能とする機能を開発。交通量に関する実験を容易にした。



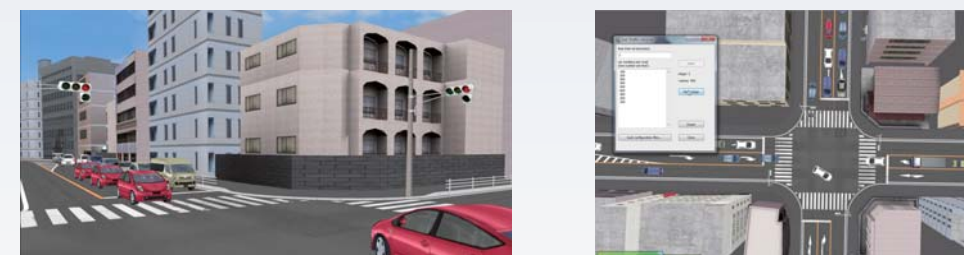
## システム動作

生成する交通量は外部ファイル内に複数定義可能で、Next Stage ボタンにより任意のタイミングで交通量を切り替えられる。また、内部的にシミュレーションを高速処理することにより、異なるステージ（交通量）の結果を瞬時に確認することができる。



## システムの活用例

任意のタイミング毎に交通量を変化させたシミュレーションが可能。交通量の変化の影響を定量的に評価することができる。これにより、信号現示の差異による渋滞シミュレーションの結果比較や車線数拡張に伴う渋滞解消等、様々な検討に利用することが可能になるだけでなく、繰り返し実験が容易になる。



## 将来の機能拡張

本プラグインは、以下の様な機能拡張を予定

- 全ての道路の交通量を自由に変更
- 渋滞状況のログを取得